

学校だより



津市立櫛形小学校
R5.10.10 発行
第9号 文責：校長

☆☆ 実り多い秋に！！ ☆☆

朝夕の木々の葉を揺らす涼しい風に、秋の訪れを感じます。ぐっと秋らしくなりましたが、一日の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期です。健康管理には気をつけて、子どもたちには、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋!？」など、様々な秋を体験し、楽しんでほしいと思います。

テーターから見る櫛形小学校 Part 1

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果

	国語	算数
櫛形小学校の平均正答率	<u>71%</u>	<u>65%</u>
県の平均正答率	67%	62%
全国の平均正答率	67.2%	62.5%



1学期に実施した全国学力・学習状況調査の結果です。理科は隔年実施のため、今年度は実施されませんでした。

【国語】

- 全国・県の平均正答率に比べ、約4ポイント上回っている。
- 文章や資料に書かれている内容を理解して答える「選択肢の問題」は、正答率は全国平均を大きく上回っています。「正しい送り仮名を選ぶ」や「資料に書かれている内容について適切なものを選択する」については100%の正答率であった。
- 「敬語についての問題」や「本文の内容からわかったことを自分の言葉でまとめる」問題では県平均を下回っている。

【算数】

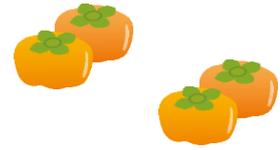
- 全国・県の平均正答率に比べ、約3ポイント上回っている。
- 表をもとに2つの量の関係を読み取って数値を求めたり、筆算の意味を答えたりする問題については、全国平均、県平均を大きく上回っている。
- 台形、正三角形など図形の性質を問う問題は県平均を下回っている。

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、わかったことを自分の言葉でまとめたり、自分の考えを言葉で伝えたりする力は、どの学年においても大切に育てていきたい力であることを職員全体で確認しあいました。

また、子どもたちの「強み」は更に自信に繋がるよう、そして「弱み」については、日々の授業の中で指導者が意識して発問したり、授業改善に結びつけたりしていきたいと思っています。



体験がいっぱいの秋



4年生が 和太鼓体験！

日本に残る最古の太鼓は古墳期後期の6世紀頃だそうです。群馬県の境町で太鼓をもった埴輪が発見されています。そんな和太鼓の体験を、湯の瀬太鼓の方々をお招きして実施しました。なんと湯の瀬太鼓の方々はトラック（軽）で、「長胴太鼓」「附締太鼓」大きな「桶胴太鼓」を運びこんでいただきました。そして4年生は練習を重ねるうちに、湯の瀬太鼓の方々も驚くほどの上達ぶり👏。太鼓に興味を持った子どもがたくさんいました。



全集中の「かまえ」



みんな揃って 力強く「ヤー！！」

1・2年生

MieMu



高畑勲展を鑑賞したり、オオサンショウウオのサンちゃんを見たり、ミエゾウの大きさに驚いたり、歓声の上がるひとときでした。

3年生

井村屋・高田本山・110番センター



どの見学地でも積極的に話を聞こうとする姿が見られました。

10月28日（土）に行われる「くしがたコンサート」に向けて、練習が始まっています。今年度は「気球にのってどこまでも」と「U&I」を全校で歌います。また、地域の方と一緒に「もみじ」も歌います。どうぞお楽しみに！！



6年生が他の学年の教室に行って、手を叩くタイミングやリズムを教えてくださいました。

